

# 第2期 石垣市地域創生総合戦略

(抜粋) 【修正内容説明用】

石垣市人口ビジョン

石垣市まち・ひと・しごと創生総合戦略

令和3年 月

石垣市



## 第3部 石垣市まち・ひと・しごと創生総合戦略

### 第1章 基本目標と施策の基本的方向

人口ビジョンに掲げた2060年における人口の長期目標達成に向け、第2期総合戦略の基本目標および施策の基本的方向を以下のとおり定めます。なお、基本目標及び施策の基本的方向は第1期総合戦略をベースに、第1期計画の評価や社会情勢の変化、国の第2期総合戦略を勘案し、定めています。

#### 【基本目標1】

新たな産業や稼ぐ産業をつくとともに、  
「安心して働ける」まち

- (1) 地域の強み・特色 ~~一地の利~~を活かした産業の振興
- (2) 更なる農林水産業の振興
- (3) 多彩な人材の受入・育成、**若者への投資**
- (4) 新しい観光コンテンツの創出

#### 【基本目標2】

豊かな自然や文化を守り、  
「ここで暮らしたいと実感できる」まち

- (1) **自然環境の保全と適切な利活用**
- (2) 文化・芸能の振興
- (3) 移住・定住の促進
- (4) 関係人口・交流人口の拡大

#### 【基本目標3】

結婚・出産・子育ての希望をかなえ、  
「安心して子育てができる」まち

- (1) 結婚・出産の支援の充実
- (2) 子育てセーフティネットの充実
- (3) 子育てと仕事が両立できる環境整備
- ~~(4) 離婚防止対策の充実~~

#### 【横断的目標】

新しい時代の流れを取り入れた「持続可能な」まち

- (1) SDGsの推進
- (2) デジタル化とSociety 5.0の推進
- (3) 感染症・災害等に強い社会基盤強化
- (4) 企業版ふるさと納税の活用
- ~~(5) 未来を担う若者への投資~~

## 第2章 施策ごとの取組内容

## 基本目標

## 1

新たな産業や稼ぐ産業をつくとともに、  
「安心して働ける」まち

本市のリーディング産業である観光産業の振興など稼ぐ産業や地域資源を活かした新たな産業を創出し、新たな雇用・安定した雇用・魅力ある雇用を生み出し、「安心して働けるまち」の実現を図ります。

## 基本目標1に対する数値目標

数値目標	基準値	目標値
従業者数	<del>22,711人(H27)</del>	
有効求人倍率	1.68 (R1)	1.61 (R6)
市民所得	<del>119,594百万円(H29)</del>	

※有効求人倍率は八重山地域での数値

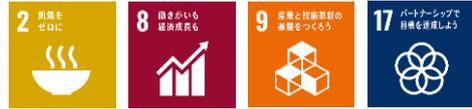
## 主要施策（1）地域の強み・特色を活かした産業の振興



- ・八重山地域の恵まれた自然環境や独自の芸能文化等の地域資源を活かし、観光産業の振興に取り組み、雇用の確保・創出、さらに、地域の稼ぐ力の向上を図ります。
- ・観光の振興にあたっては、新型コロナウイルス感染症を踏まえた新しい生活様式に対応して取り組むとともに、沈静化後は観光産業の再興を図ります。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大と近年のIT技術の高まりにより多くのものがオンラインに代替されていくなかで、人々の移動は真に必要なものに限定されていきます。そのため、オンラインでは代替できない本物の「石垣」を形成していくことで、観光産業の振興を図ります。

## 主要施策（1）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
入域観光客消費推計額	977.0億円 (R1)	977.0億円 (R6)



## 主要施策（2）更なる農林水産業の振興

- ・本市の亜熱帯性海洋気候という恵まれた地域独自の環境を活かした農林水産業の振興や六次産業化を図り、生産量の拡大、収益の確保、さらに、担い手となる若い世代を中心とした雇用の確保を図ります。
- ・拠点産地作物（肉用牛、パイン、オクラ、甘藷など）の生産・品質向上とともに加工品等の2次製品の生産や販路拡大にも取り組んでまいります。
- ・**水稻農業においては、地域自給率向上に資するだけでなく、環境保全や景観にも大きな役割を果たしていることから、担い手不足の課題に取り組み、水田の保全に努めていきます。**

主要施策（2）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
新規就農者数	3者（R1）	5者（毎年度）
漁業者所得（1人当たり年平均）	1,024千円（R1）	1,024千円（R6）
素牛の販売額（取引額）	4,625百万円（R1）	5,106百万円（R6）



## 主要施策（3）多彩な人材の受入・育成、若者への投資

- ・競争力のあり、稼ぐ産業や新たな産業を実現していくためには、専門的で多彩な人材の育成が重要であることから、人材の育成に向けた取り組みを推進します。
- ・若い世代が地元で働くことは、本市の人口の安定、活力の向上、発展に寄与することから、観光産業をはじめ、子育て支援分野、教育等の現場における専門人材の育成・確保に向けた**資格取得講座や研修、市内生徒を対象にした自立型人材育成の機会を提供し、環境の整備を図り、**未来を担う若者に対する投資を推進します。

主要施策（3）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
<del>支援による資格取得者割合</del>		
受講生・支援を受ける者の数	216人（R1）	232人（毎年度）



## 主要施策（4）新しい観光コンテンツの創出

- ・本市の地域経済を牽引する観光産業のさらなる振興を図るため、美ら星ゲート・ゴルフ場など新たな観光資源の活用・創出、文化や芸能等の体験型コンテンツの創出、ワーケーションや体験型ツアーなど新たな観光需要を捉えた観光コンテンツの創出、将来のリピーターとして期待できる修学旅行の受け入れの推進等に向けた取組みを推進します。

基本目標

2

豊かな自然や文化を守り、  
「ここで暮らしたいと実感できる」まち

本市の地域資源を保全、活用、掘り起しながら、豊かな自然、文化に包まれた本市の魅力  
を市内外に発信することで、本市と継続的に多様な形で関わる関係人口の創出・拡大、本市  
への移住・定住の拡大に取り組み、「ここで暮らしたいと実感できるまち」の実現を図りま  
す。

基本目標2に対する数値目標

数値目標	基準値	目標値
人口の社会増減	+51人 (R1)	±0人以上 (毎年度)
<del>入域観光客数</del>	<del>1,471千円/年 (R1)</del>	

主要施策（1）自然環境の保全と適切な利活用



- ・島の自然環境保全に向けて、適切な利活用のためのルールづくりや環境教育に力を入れ、  
また、下水道接続率の向上等にも取り組み、海の豊かさ、陸の豊かさを守っていきます。

主要施策（1）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
公共下水道接続率	57.4% (R2.3)	61.8% (R7.3)
ごみ資源化率	13.1% (R1)	計画策定中

主要施策（2）文化・芸能の振興



- ・本市や八重山地域の独特の文化・芸能は他の地域にはない、本市の資源・魅力です。文化・  
芸能の継承、振興を図るとともに、市内外への発信に向けた取り組みを推進します。

主要施策（2）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
市史に関する書籍の発刊数	83冊 (R2.3)	86冊 (R6.3)
とぅばらーま大会、芸能のタベ 等、芸能イベント開催数	23回/年 (R1)	20回/年 (毎年度)



### 主要施策（3）移住・定住の促進

- ・本市の人口は、現在、増加基調にあります。これが将来にわたっても持続可能なものとしていくには、首都圏をはじめとする都市圏からの移住・定住促進が重要となります。そのため、移住・定住の促進に向けた取組みを継続して取り組みます。
- ・特に人口減少が著しい地域においては、住宅事情等の地域情報を移住相談者へ提供できるよう移住相談業務の充実に取り組みます。

主要施策（2）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
Iターン者数	2,453人（R1）	2,384人（毎年）
Uターン者数	465人（R1）	473人（毎年）
市町村魅力度ランキング	14位（R1）	10位以内（R6）



### 主要施策（4）関係人口・交流人口の拡大

- ・本市との縁（本市への関心や関わり）が、移住・定住に向けたきっかけとなることから、移住の裾野拡大に向けて、本市に継続的に多様な形でかかわる関係人口・交流人口の拡大に向けた取組みを推進します。

主要施策（3）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
入域観光客数	1,471千人（R1）	1,471千人（R6）
インバウンド数	240千人（R1）	240千人（R6）
修学旅行学校数	104校（R1）	120校（R6）

※インバウンド数は、国際線空路、クルーズ船による入域外国人観光客数

基本目標

3

結婚・出産・子育ての希望をかなえ、  
「安心して子育てができる」まち

市民の希望出生率の実現を叶え、また、本市の人口を安定させていくために、結婚、出産、子育ての各段階に応じ、切れ目のない支援を総合的に行い、「安心して子育てができるまち」の実現を図ります。

基本目標3に対する数値目標

数値目標	基準値	目標値
合計特殊出生率	1.92 (H30)	2.47 (R5)



主要施策（1）結婚・出産の支援の充実

- ・結婚～出産の段階の支援として、交際相手のいない独身の方の約8割が「異性と出会う機会が少ない」と回答した市民アンケートの結果を踏まえ、若い世代が出会える機会の創出に向けた取組みを継続して行います。

主要施策（1）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
結婚組数	452組 (H29～R1 平均)	452組以上 (毎年)

※結婚組数は、石垣市役所における婚姻受理件数



## 主要施策（2）子育てセーフティネットの充実

- ・子育て段階の支援として、若い世代が子どもを産み育てやすい環境づくりを進めるため、**ひとり親家庭、その他**多様な子育て家庭のニーズに応じた**相談・支援**を実施し、**子どもの貧困問題、その他、~~また、~~**ニーズと支援をつなぐ取り組みを推進します。
- ・また、病児、病後児に対する保育の提供など、安心して子育てができる環境整備に向けた取り組みを継続して行います。

主要施策（2）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
<del>病児、病後児</del> 保育利用施設 ファミリーサポートセンターの 受入率	100%（R1）	100%（毎年度）
<del>利用者</del> 相談件数	<del>673件（R1）</del>	



## 主要施策（3）子育てと仕事が両立できる環境整備

- ・若い世代が子どもを産み育てやすい環境づくり、さらに、結婚・出産後も安心して働くことができる環境整備として、待機児童の解消に向けた取り組みなどを推進します。

主要施策（3）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
待機児童数	55人（R1）	0人（R6）

基本目標

4

新しい時代の流れを取り入れた

「持続可能な」まち

SDGsの理念に沿った持続可能なまちづくりの推進や地域におけるSociety5.0の推進に向けた情報通信基盤等の環境整備・未来技術の活用など、新しい時代の流れを取り入れた「持続可能なまち」の実現を図ります。

基本目標4に対する数値目標

数値目標	基準値	目標値
SDGs 認証取得事業者の割合	0.0% (R3.3)	5.0%(R7.3)



主要施策（1）SDGsの推進

- ・本市は令和2年度の「SDGs未来都市」および「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。持続可能なまちづくりに向け、今後は、「石垣市SDGs未来都市計画」の推進や「離島におけるSDGs課題解決モデル」の構築などに取り組みます。
- ・SDGsの「誰一人取り残さない」という理念のもと、本市においても包摂的社会の実現に向け、子どもの貧困対策や障がい者雇用等、各種施策に取り組みます。
- ・SDGsの推進にあたっては、行政、事業者だけでなく、市民の参加・協力が不可欠であることから、市民への普及啓発に取り組み、その機運を高めることに努めます。

主要施策（1）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
<del>SDGs認証制度の構築</del>	<del>なし (R2.3)</del>	<del>構築 (R4.3)</del>
SDGs 認証取得事業者の割合	0.0% (R3.3)	5.0% (R7.3)



## 主要施策（2）デジタル化と Society 5.0 の推進

- ・情報通信技術などの未来技術は、距離と時間の制約を克服する点や、人の能力・活動を拡張・効率化・代替する点に主な特徴があり、地方や離島の社会課題を解決・改善するための重要な鍵となります。
- ・これらの未来技術は、社会・経済の双方の面から、地域を一層豊かで魅力あるものとし、それがひとを呼ぶ好循環を生む起爆剤となり得るものであることから、5G など情報通信基盤の早期整備を図り、それらを活用した地域課題の解決や魅力向上に取り組みます。
- ・近年の IT 技術の進展や多様な働き方の浸透によりテレワークやワーケーションの需要が高まりつつあります。また、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、テレワークは特に需要が高まっています。働く場所にとらわれないテレワークやワーケーションは本市の若い世代の流出防止や都市圏の人材受け入れによる関係人口の拡大など、大きな効果をもたらすことから、テレワークやワーケーションなど多様な働き方の促進・環境整備を図ります。

### 主要施策（2）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
マイナンバーカード 交付率	16.2% (R2.3)	66.2% (R7.3)
A I 活用事業・業務件数	0 件 (R1)	5 件 (R6)



## 主要施策（3）感染症・災害等に強い社会基盤強化

- ・2020 年から大流行した新型コロナウイルスの感染拡大は観光が地域経済を牽引する石垣市にとって大きな影響を与えました。また、全国的には、近年、大規模な自然災害が毎年のように発生しています。
- ・このような災害に対し、しなやかに対応できる社会基盤を創出・強化し、持続可能な地域を目指します。

### 主要施策（3）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
観光客用防災備蓄品	12 千人×1 日分 (R1)	12 千人×3 日分 (R6)
災害時緊急告知防災ラジオ貸与数	850 台 (R1)	3,000 台 (R6)
自主防災組織防災訓練参加率	37.8% (R1)	100% (R6)
石垣市公式ラインの友達登録数	23,788 人 (R3.2)	28,545 人 (R7.3)

※ラインの友達登録は、市外在住者を含む。

**主要施策（４）企業版ふるさと納税の活用**

- ・ふるさと納税の推進に向けた取組みを継続し、財源の確保を図ると同時に、本市の魅力を効果的に発信し、観光・特産品の振興や関係人口の拡大を図ります。
- ・令和2年度から制度改正がされ、より活用しやすくなった企業版ふるさと納税の活用に向けた取組みを推進し、さらなる財源確保に取り組むとともに、企業と連携した地方創生に取り組めます。

## 主要施策（４）に対する重要業績評価指標（KPI）

重要業績評価指標（KPI）	基準値	目標値
寄付額	0円（R1）	14億円（R6）
活用事業件数	累計0件（R1）	累計10件（R6）